

京阪沿線魅力再発見2023

所蔵:国土交通省 淀川河川事務所

ぶらり街道めぐり

～ 食の路編 ～

題字:矢野貴翔

京阪沿線の街道に沿った食の歴史や文化にふれ、
まちの奥深さを楽しみながら京阪沿線をぶらり巡ってみませんか。

有斐齋弘道館 × 京阪ホールディングス × 大阪水上バス

◆特別企画◆ 舟茶会 ～天満から枚方へ淀川浪漫紀行～

様々な文学・絵画の題材となり、
落語・講談などの舞台にもなった
「舟」。江戸時代、淀川下りは観光
名所となり、伊藤若冲や円山応挙
もその風景を描いています。若冲の



ひまわり



イメージ

現した乗興舟は
“舟に乗って楽しむ”という意味の壮大な絵巻
物です。今も当時の情景が残る淀川の景色を
眺めながら、「舟茶会」を満喫。

開催日/2023年11月3日(金・祝)9:00～13:00

受付場所/八軒家浜船着場(京阪電車 天満橋駅下車すぐ)

受付時間/8:30～8:50 | 定員/40名(最少催行人員20名)

参加費/7,000円(ひまわり乗船料・有職菓子御調進所 老松製 和菓子・
笹寿司・呈茶・鍵屋資料館入館料)

講師/太田 宗達氏(有斐齋弘道館代表理事)

特別企画のお申し込み・お問い合わせ 募集締切10月23日(月)

旅行企画・実施:(株)京阪カード e-kenet マーケット
大阪府知事登録旅行業第2-2958号
shop@keihancard.co.jp



行程

- 8:30 八軒家浜船着場集合
- 9:00 「ひまわり」乗船 八軒家浜出発
- 9:30 毛馬閘門

船内イベント

老松の当主でもある太田氏が京
街道の歴史・食などを語ります。
ひまわりからの景色を眺めなが
ら老松のお菓子とお茶を楽しむ
「舟茶会」

- 12:00 枚方船着場[到着]
徒歩にて移動
淀川河川公園では
ロハスパーク枚方が開催中
- 12:30 市立枚方宿鍵屋資料館[到着]
到着後、館長・学芸員の解説による
館内見学
- 13:00 市立枚方宿鍵屋資料館にて解散



企画協力:京阪ホールディングス(株)

大阪水上バス

大阪水上バスでは、水都大阪の定番クルーズ「アクアライナー」と、
大阪港を巡る「サンタマリア」の観光クルーズを中心に、食事付き
クルーズ、音楽クルーズなど、“水都大阪観光”を切り口に様々な
企画船を運航しています。



講座 信仰からみる京都・京街道編 ～食が支えた街道の歴史～

歴史信仰を紐解けば、その土地の歴史と食文化にたどり着きます。現在も関西の重要な「道」となっている京街道、京阪沿線を取りあげます。「京都—大阪」の歴史の大動脈を食が支えていたことをご存知でしょうか。食を通して京街道の歴史文化を掘り起こす講座です。各回、テーマに合わせた限定の主菓子をお持ち帰りいただけます。

2023年 10月21日(土) 11:00～12:30 天満橋駅

天満橋は、梅田と並ぶ大阪の入口です。江戸時代、大川(旧淀川)沿いに八軒家浜船着場が設けられ、京都と大坂を結ぶ舟運の要衝となり、「天満の天神さん」の門前町として栄えました。浪曲や講談で有名な「石松三十三石船」金毘羅参りの帰り道、舟の中で森の石松が「すしくいねえ」と客に寿司をふるまったのは有名です。



「八軒屋」大阪市立国書館蔵
宇治川「アーク」より

八軒屋

2023年 12月16日(土) 11:00～12:30 宇治駅

平安時代、藤原頼通が父道長より別荘(別荘)として譲り受け仏寺に改めた平等院はじめ、奈良・京都・滋賀を結ぶ交通の要所、景勝地として人々に愛され続けています。宇治橋は日本三古橋の一つとされ、橋の三の間に橋姫神社があったと伝わります。抹茶の原料である碾茶は鎌倉時代に宇治に伝えられ、通園茶屋や朝日焼の遠州窯などは現在も訪れることができます。



提供:宇治市

宇治橋

2024年 1月20日(土) 11:00～12:30 三条駅

その昔、京都人にとって三条大橋駅(現:三条京阪駅)は天津への入口。京都から天津へ京津電車で浜大津へ向かい、江若鉄道で若狭方面に海へ向かう道のりでもありました。江若鉄道は1969年に廃止され、京津電車も現在は京都市営地下鉄と京阪電車京津線へとその姿を変えました。東海道の終点であり、かつては「いけす」料理の茶屋が立ち並んでいました。



三条大橋

2024年 2月17日(土) 11:00～12:30 出町柳駅

駅前のシンボル「出町の柳」は平成に世代交代したものの、賀茂川と高野川が交わる州(通称鴨川デルタ)には、修学院からの暗渠、太田川も合流しています。室町時代には唐崎社がありました。だが応仁の乱で焼失し、御手洗社と合祀されました。糺の森の泉川の両岸に夕涼みの茶店が立ち並ぶ風景は、多くの絵図に描かれました。



鴨川デルタ

場所:有斐斎弘道館 京都市上京区上長者町通新町東元土御門町524-1

アクセス:京阪電車 三条駅乗換、京都市営地下鉄 今出川駅下車 徒歩約12分 | 定員:30名

参加費:各回3,000円/アーカイブ視聴 各回2,000円

(菓子付き)

(講座終了後配信)

講師

太田 宗達氏

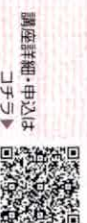
松枝 しげ美氏



京都市生まれ。立命館大学食マネジメント学部 特別招聘教授。有斐菓子御調進所 老松当主。有斐斎弘道館代表理事。歴史、信仰、食文化を研究する一方、国内外で茶会を数多く開く。NHK「よっこそ先輩」、「美の壺」、など多数出演。



京都市生まれ。京都産業大学日本文化研究所 上席特別客員研究員。文化財を自分の足で巡りながら調査をし、歴史と文化を研究する。【茶道雑誌】(河原書店)にて連載。



講座詳細・申込み
はこちら▶

お問い合わせ TEL.075-441-6662 E-mail info@kodo-kan.com HP https://kodo-kan.com/

〈有斐斎弘道館〉

有斐斎弘道館(ゆうひさいこうどうかん)は、江戸時代を代表する儒者、皆川淇園(みながわきえん/1734～1807)の学問所「弘道館」址に建つ文化的建造物を保存しつつ、江戸時代の教養文化を楽しむながら考え、広めていくための活動を行っています。

有斐斎弘道館

〒600-8288 京都市中京区

